

# 重大情報 一目で

## 企業人が活用法学ぶ

前橋

### 上毛新聞・出前講座

新聞を使った情報収集や情報の活用方法を社  
会人に知ってもらおう「NIB」の一環として、  
上毛新聞社の出前講座が18日、前橋市間屋町の平出紙業で初めて開かれた。編集  
局の子安悟記者が講師を務め、新聞の読み方やメディアの特性、取材方法につい  
て解説した。



新聞の活用方法について  
学んだ出前講座

聞各社が取り組んでいる。  
NIB担当の子安記者

NIBは「エヌ・アイ・  
ビー」と読み、教育現場で  
新聞を活用して社会への関  
心を高めたり、学力向上に  
つなげるNIB（エヌ・ア  
イ・イー、教育に新聞を）  
の企業版。記者経験者を  
派遣して新聞の活用方法を  
伝えるもので、全国の新

新聞を  
使おう  
NIB  
Business

上毛新聞社は、ビジネスに新聞を活用  
してもらおうキャンペーン「NIB（ニュー  
スペーパー・イン・ビジネス）」の一  
環で、出前講座を開講し、受講する企業  
・団体を募集しています。

記者や記者経験者を講師として企業な  
どに派遣。上毛新聞の紙面を教材に、記  
者の取材手法や記事の書き方、紙面のレ

### 講師派遣します

アウト、新聞の読み方を解説します。  
新入社員研修のほか、中堅やベテラン  
を対象とした講座など、ニーズに応じた  
プログラムで、情報収集力や分析力、コミ  
ュニケーション力の向上を目指します。

講座の所要時間は、30分から1時間程  
度です。無料。問い合わせは、上毛新聞  
社NIB担当（☎027・254・9947）へ。

は、一面や社会面、スポー  
ツ面など各面の特徴を解説  
した上で、「見出しの大き  
さや扱い方を工夫し、重要  
なニュースが一目で判断で  
きる」と強調。新聞の一覧  
性について紹介した。  
情報が氾濫する中で自ら  
考え、生きる力を身に付け  
るためにも「多くのニュー  
スや多面的な情報に触れて  
視野を広げることが大切  
と訴えた。さらに、「新聞  
は身近な存在なので、開く  
習慣を持っていただけたら  
うれしい」と呼び掛けた。  
平出紙業の社内研修とし  
て開催され、20〜50代の社

2017年3月19日（日）掲載記事

員30人が参加した。終了後、  
平出武史社長（44）は「取材  
のやり方や記事化へのプロ  
セスが参考になり、信頼性

の高いメディアだと改めて  
感じた。新聞で全てのジャ  
ンルのニュースに触れ、ビ  
ジネスパーソンとしてのス  
キルを高めていきたい」と  
話していた。